

所収資料編年目録

- 分類項目の凡例
- | | |
|----------------|------------------|
| 幕(行)……幕末期(行財政) | 幕(生)……同(生産) |
| 幕(懸)……同(流通・懸場) | 幕(商)……同(流通・行商一般) |
| 幕(営)……同(経営) | 幕(団)……同(団体・仲間) |
| 行……行財政 | 生……生産 |
| 流(懸)……流通(懸場) | 流(商)……流通(行商一般) |
| 海……海外売薬 | 営(雇)……経営(雇用) |
| 営(廣)……経営(廣貫堂) | 営(会)……経営(諸会社) |
| 団……団体・仲間 | 教……薬業教育 |

年	次	標	題	分類項目	資 料 番 号	頁
1717	享保2・1	薬種屋中田家家訓		幕(営)	88	127
1742	寛保2・4	往来切手受合		幕(商)	53	74
1765	明和2・8	薬種役銀・同締役人等申渡書		幕(行)	1	1
1766	明和3・2	反魂丹口銭取立役申渡書		幕(行)	2	1
1784 ~96	天明4~寛 政8	奥中国組歩帳		幕(懸)	27	44
1792	寛政4・3	懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	28	53
1796	(寛政8)・ 9	熊買上値段値上の上申書		幕(生)	18	34
1800	寛政12・3	反魂丹場所連中定書帳		幕(団)	99	138
1800	寛政12・12	反魂丹の反古包紙一件		幕(商)	54	75
1806 ~17	文化3・8 ~14	仙台における諸費用、割符留		幕(団)	100	140
1808	文化5・9	薬種屋株立申渡書		幕(行)	3	1
1816 ~50	文化13~嘉 永3	東水橋売薬懸場帳借入及び売買高覚書		幕(懸)	29	54
1818	文政元・5	薩摩組仲間規約		幕(団)	101	142
1820 ~21	文政3~4	薬屋一件決算覚帳		幕(商)	55	75
1820	文政3・11	小倉藩、売薬免許状書		幕(商)	56	80
1822	文政5・4	懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	30	54
1822	文政5・9	御国・他国売薬場所人々名前書上帳		幕(行)	4	2
1824	文政7・6	宮山・高岡・射水三仲間役金覚		幕(団)	102	149
1824	(文政7)	頼母子取当り見合証文		幕(懸)	31	55
1826	文政9・1	売薬奉公人請合証文		幕(営)	89	130
1829	文政12・6	仙台売薬三仲間定書		幕(団)	103	151
1829	文政12・7	大坂為替等取組納得印形状		幕(団)	104	153

所収資料編年目録

年	次	標	題	分類項目	資 料 番 号	頁
1829	文政12・12	薬種株売渡証文		幕(懸)	32	55
1830	天保元・3	売薬売子一人譲替願書		幕(営)	90	130
1830	天保元・9	射水郡売薬方仕法帳		幕(商)	57	81
1831	天保2・5	売薬奉公人請合証文		幕(営)	91	131
1831 ~33	天保2~4	懸場所帳面売券控		幕(懸)	33	56
1832	天保3・2	懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	34	57
1832	天保3・3	検校売薬場所帳面預り証文		幕(商)	58	85
1832	天保3・11	小倉藩、売薬許可の庄屋宛触書		幕(商)	59	86
1833	天保4・2	懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	35	58
1833	天保4・8	懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	36	59
1834	天保5・3	検校売薬請合証文		幕(商)	60	87
1834	天保5・6	売子一人脚を添え、懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	37	60
1835	天保6・8	懸場所鑑札担保の借用証文		幕(懸)	38	61
1835	天保6・11	薬種取締り願書		幕(生)	19	35
1835	天保6・11	東岩瀬上野澤源七等、生薬買入問屋立方仕法書		幕(生)	20	36
1835	天保6・11	立山麓の生薬と村々書上		幕(生)	21	37
1836	天保7・4	東岩瀬村に薬草問屋設立反対願書		幕(生)	22	40
1840	天保11・1	売薬奉公人請合証文		幕(営)	92	132
1842	天保13・4	売薬奉公人請合証文		幕(営)	93	133
1843	天保14・11	売薬品増し代替の熊本国産墨売捌方一札		幕(商)	61	88
1844	(弘化元)・2	反魂丹方、産物方付属の心得方申渡書		幕(行)	5	12
1844	弘化元	反魂丹方上縮出納簿		幕(行)	6	13
1846	弘化3	反魂丹役所雜費・給料等書上		幕(行)	7	20
1847	弘化4・6	射水売薬人名・場所先・脚数書上		幕(行)	8	21
1847 ~69	弘化4~明 治2	飛騨国境通過売薬商人の出身地と売薬荷物		幕(商)	62	89
1848	(嘉永元)・3	反魂丹場所売買の節、老屋上納申渡覚書		幕(行)	9	28
1850	嘉永3・2	薬種会所新設につき薬種取扱心得方申渡書		幕(行)	10	28
1850	嘉永3・2	懸場所帳面売渡手付証文		幕(懸)	39	61
1850	嘉永3・2	頼母子取当り請合証文		幕(懸)	40	62
1850	嘉永3・2	懸場所帳面預り証文		幕(商)	63	91
1850	嘉永3・3	懸場所帳面売渡添証文		幕(懸)	41	62
1850	(嘉永3)・8	越中売薬人、齒摩漢製薬方合薬売捌方願書		幕(商)	64	91

年	次	標	題	分類項目	資番	料号	頁
1850	(嘉永3)・9	富山売薬人、薩摩関外四外城入付方許可達書		幕(団)	105		154
1850	(嘉永3)・9	富山売薬人、琉球入付方許可達書		幕(団)	106		155
1850	嘉永3・12	高岡町売薬商人等株立運上申付書		幕(行)	11		29
1851	嘉永4・5	売薬奉公人違約一札		幕(営)	94		134
1851	嘉永4・6	高岡町薬種屋、株仲間以外の薬種屋禁止嘆願書		幕(行)	12		29
1851	嘉永4・6	水上屋清二郎名義、石見諸仕入内訳書上		幕(商)	65		93
1851	嘉永4・12	高岡町肝煎、薬種屋仲間規定書		幕(団)	107		155
1852	嘉永5・3	懸場所帳面売渡仮証文		幕(懸)	42		63
1852	嘉永5・4	懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	43		64
1852	嘉永5・4	関東行配薬商人定書		幕(行)	108		156
1853	嘉永6・9	上新川郡内売薬人脚数書上		幕(営)	95		134
1854	安政元・6	算用場、他国山売薬役銀上納方申渡書		幕(行)	13		31
1854	安政元・閏7	高岡薬種屋仲間、売薬役銀軽減方願書		幕(行)	14		32
1855	(安政2)・12	薩摩藩における売薬差止解除一件		幕(商)	66		96
1856	(安政3)・5	無株者の薬種捌方取締り嘆願書		幕(生)	23		41
1856	(安政3)・9	越中富山薬種屋権七、小倉藩売薬免許嘆願書		幕(商)	67		98
1856	安政3	越中富山薬種屋権七、小倉藩領篠崎八幡神社寄進		幕(商)	68		98
1857	安政4・3	新川売薬人、出雲大社神札売弘方願書		幕(商)	69		99
1857	安政4・3	旅出奉公人請合証文		幕(営)	96		135
1857	安政4・4 ~閏5	仙台藩売薬願方一件		幕(商)	70		100
1858	安政5・3	懸場所売買決算定書		幕(懸)	44		65
1858	安政5・11	薬種株売渡証文		幕(懸)	45		67
1858	安政5・12	高岡町会所発行の売薬行商鑑札		幕(商)	71		105
1859	安政6・8	反魂丹頼母子方、勘定所取扱の申渡書		幕(行)	15		33
1860	万延元・12	売薬仕法紛争一件		幕(商)	72		105
1861	文久元・2	薬種屋株譲請方願書		幕(商)	73		106
1861	文久元・3	懸場所帳面売渡定書		幕(懸)	46		68
1861	文久元・11	売薬他国出元人付脚札譲替願書		幕(懸)	47		70
1862	文久2・10	懸場所帳面売渡証文		幕(懸)	48		71
1863	文久3・2	上総・下総売薬向寄仲間示談、仕入貯金融通講定書帳		幕(団)	109		159
1863	文久3・5	小倉藩売薬免許証書		幕(商)	74		107

所収資料編年目録

年	次	標	題	分類項目	資番	料号	頁
1863	文久3・10		懸場所帳面買入証文	幕(懸)	49		71
1863	文久3・12		射水郡薬種仕法書	幕(生)	24		41
1864	元治元・3		薬種搗屋株売渡証文	幕(生)	25		42
1864	元治元・4		檢校売薬取替し証文	幕(商)	75		107
1864	元治元・5		売薬奉公人請合証文	幕(営)	97		136
1864	元治元・10		越中・能登薬種商売株書上	幕(商)	76		109
1865	慶応元・1		売薬版画摺巻段定覚書	幕(商)	77		115
1865	慶応元・2		薬種仕法大綱	幕(生)	26		43
1865	慶応元・3		檢校売薬仕入引請証文	幕(商)	78		115
1865	慶応元・8		福岡行越中売薬人名書上	幕(営)	98		137
1865	慶応元・9		懸場所帳面担保の借用証文	幕(懸)	50		72
1866	慶応2・3		檢校売薬請合証文	幕(商)	79		116
1866	慶応2・6		売薬方作法帳	幕(商)	80		117
1866	慶応2・7		仲間取締議定書印帳	幕(商)	81		121
1866	慶応2・9		頼母子取当り出金請合証文	幕(懸)	51		73
1866	慶応2・12		薬種上縮の給料受取り覚書	幕(行)	16		33
1866	(慶応2～ 明治3)		売薬値段協定一札	幕(商)	82		123
	(年不詳)		反魂丹役所設置につき締方申渡書	幕(行)	17		33
	(年不詳)		懸場所帳面売渡し後の違約一札	幕(懸)	52		73
	(年不詳)		売薬品注文覚	幕(商)	83		123
	(年不詳)		水橋売薬人旅先等書上	幕(商)	84		124
	(年不詳)		鷓浦兵吉船積送り状	幕(商)	85		126
	(年不詳)		紙屋佐兵衛船積送り状	幕(商)	86		126
	(年不詳)		旅先にて病気のため帰国延期願	幕(商)	87		126
1868	明治元・4		薬種荷船積送り状	流(商)	416		675
1868	明治元・5		富山藩発行の往来切手	行	110		163
1868	明治元・7		出金請合証文	流(懸)	366		617
1868	明治元・9		伊予今治売薬改役所発行売薬鑑札	流(商)	417		676
1868	明治元・10		差止解除依頼状	流(商)	418		676
1868	明治元・12		飛騨地方売薬定義	流(商)	419		677
1869	明治2・2		出金請合証文	流(懸)	367		617
1869	明治2		必要処方、よろず控帳	生	313		489
1870	明治3・1		富山売薬人、一人足につき国札十五兩 宛借用願	流(懸)	368		618
1870	明治3・1		売薬場所帳面売券証文	流(懸)	369		619
1870	明治3・3		薬種採種手伝人及び土洗人申付書	生	314		496
1870	明治3・5		高岡売薬吟味役、売崩れ等防止のため 商法局へ上申	行	111		163

年	次	標	題	分類項目	資 料 番 号	頁
1870	明治3・8		合業商売の往来切手下付願	流(商)	420	679
1870	明治3・10		富山民政局、諸株廃止令、但し売薬人株存続	行	112	163
1870	明治3・12		売薬取締規則制定	行	113	164
1870	明治3		生薬値段覚	流(商)	421	679
1871	明治4・3		行商残り品等預り証文	流(商)	422	680
1871	明治4・5		富山藩民政掛発行の売薬免状	行	114	164
1871	明治4・5		富山藩民政掛発行の売薬免状	流(商)	423	681
1871	明治4・5		売薬行商人請合証文	営(商)	628	1007
1871	明治4・5		薩摩組仲間示談定法書	団	747	1217
1871	明治4・6		富製丸難船一件	流(商)	424	682
1871	(明治4)・7		売薬行商人雇用問合せ	営(雇)	629	1008
1871	明治4・8		富山藩発行の往来切手	流(商)	425	684
1871	明治4・8		製剤免許	流(商)	426	684
1871	明治4		大学東校、売薬免許状雛形の規定	行	115	165
1871	明治4		売薬免許願	行	116	165
1871	明治4		薬品仕入値	生	315	500
	明治初期		売薬為替取組	流(商)	427	686
	明治初期		預け袋と背負箱	流(商)	428	686
1872	明治5・2		反魂丹売券証文	流(懸)	370	620
1872	明治5・8		売薬官許状の返上	行	117	166
1872	明治5・8		小介県等売薬行商寄留証	流(商)	429	687
1872	明治5・9		富山売薬人宛、藩札にて上納願	行	118	166
1872	明治5・11		売薬掛・売薬総代人公選届	行	119	166
1872	明治5・11		西洋薬方授与願	生	316	501
1872	(明治5)		売薬免許願	流(商)	430	688
1872	明治5		郡城県と薩摩藩の売薬差止	流(商)	431	688
1873	明治6・1		売薬商業改正規則	団	748	1220
1873	(明治6)・2以前		軍医頭松本順に富山売薬の状況報告	行	120	167
1873	明治6・3		軍医頭松本順、薬物検査と資生堂会社設立建白書	流(商)	432	700
1873	明治6・3		売薬薬方願	流(商)	433	700
1873	明治6・4		反魂丹税金上納帳	行	121	170
1873	明治6・4		売薬方役名記	団	749	1224
1873	明治6・8		石見国行売薬最寄会宛約定取決め	団	750	1226
1873	明治6・10		懸場所帳面譲受一札	流(懸)	371	621
1873	明治6・10		新川四郡売薬締方、資生堂売薬授与願	流(商)	434	701
1873	明治6・12		大学東校による売薬取締り廃止布告	行	122	172

所収資料編年目録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1873	明治6	懸場所帳面担保の借用証文	流(懸)	372	621
1873	明治6	文部省へ合密学校設立請願	教	889	1475
1874	明治7・2	調達金の年賦償還措置につき願	行	123	172
1874	明治7・3	薬方売買明細書	生	317	502
1874	(明治7)・4	反魂丹場所売買に関する納税申告書	行	124	176
1874	明治7・6	反魂丹方、不正品取扱等取締令	行	125	176
1874	明治7・8	区制公布	行	126	177
1874	明治7・10	県権令、管下正副区長に夢想・靈薬等の取締り布達	行	127	179
1875	明治8・1	新規売薬出願者の不許可願	行	128	179
1875	明治8・2	宮崎県下合薬商売許可願	流(商)	435	702
1875	明治8・4	売薬会社設置勸奨	営(会)	682	1078
1875	明治8・4	売薬取締会社設立綱領並条例綱目	営(会)	683	1079
1875	明治8・5	医制の一部改正	行	129	181
1875	明治8・9	宮崎県権令宛、売薬免許願	流(商)	436	703
1875	明治8・9	薩摩組仲間諸事留候	函	751	1227
1875	明治8・10	内務省の売薬雇用人取調書布達	営(雇)	630	1008
1875	明治8・12	新川県庁下付の売薬販売者所持証書	流(商)	437	704
1875	(明治8)	売薬会社社中中合規則	営(会)	684	1086
1876	明治9・1	鹿児島県令宛、冥加金上納願	流(商)	438	705
1876	明治9・1	薩摩組上納金の申請	団	752	1238
1876	明治9・3	製薬会社設立までの調薬師、薬品取締願書	営(会)	685	1088
1876	明治9・4	売薬営業鑑札交付心得	行	130	182
1876	明治9・4	県税規則第二号布達	行	131	182
1876	明治9・4	売薬県税につき願	行	132	183
1876	明治9・5	鹿児島県令宛、内務省免許売薬届提示	流(商)	439	705
1876	明治9・10	分病院創立献金伺	行	133	184
1876	明治9・10	集会所の売薬会社改称	営(蹟)	657	1044
1876	明治9・11	売薬会社、株式増減届出令	営(会)	686	1088
1876	明治9	廣貨堂会社設立願、綱領、社則	営(廣)	658	1045
1877	明治10・1	売薬規則による売薬税制定	行	134	184
1877	明治10・2	売薬荷物手数料受取覚書	流(商)	440	706
1877	明治10・5	県権令、売薬結社禁止の通達	行	135	188
1877	明治10・5	廣貨堂定款	営(廣)	659	1048
1877	明治10・7	懸場所帳面売渡証書	流(懸)	373	623
1877	明治10・7	売薬営業人総代の内務省衛生局宛免許願	流(商)	441	707
1877	明治10・7	内務省衛生局へ免許願出の状況報告	流(商)	442	708
1877	明治10・8	神徳丸仁郎右衛門船積送り状	流(商)	443	708

年	次	標	題	分類項目	資料番	料号	頁
1877	明治10・9	売薬営業免許鑑札		流(商)	444		710
1877	明治10・10	売薬規則改め一札		流(商)	445		711
1877	明治10・11	黄龍丸船積送り状		流(商)	446		712
1877	明治10・11	懸場先受売に関する諭示		営(廣)	660		1051
1877	明治10・12	売薬業者の確約書		営(廣)	661		1052
1877	明治10	厚生社の発足		営(会)	687		1088
1877	明治10	厚生社中合規則		営(会)	688		1089
1877	明治10	富山調剤会社草案		営(会)	689		1095
1877	明治10	配薬商社中合規則		営(会)	690		1105
1877	明治10・6 ～8	配薬舎人事		営(会)	691		1106
1878	明治11・3	売薬行商鑑札下付願		流(商)	447		712
1878	明治11・3	売薬受売許可証		流(商)	448		713
1878	明治11・3	売薬受売願		流(商)	449		714
1878	明治11・4	売薬懸場帳面検校預り証書		流(商)	450		715
1880	明治13・5	懸場別帳面売渡手付証文		流(懸)	374		623
1880	明治13・6	売薬行商人請合証書		営(産)	631		1009
1880	明治13・6	廣貫堂の融資		営(廣)	662		1052
1880	明治13・10	石見國向寄一統の売薬商業中合規則		団	753		1238
1880	明治13	廣貫堂規則制定		営(廣)	663		1053
1880	明治13～18 ～85	懸場帳担保貸付		流(懸)	375		624
1881	明治14・5	売薬受売並行商取扱手続改正		行	136		188
1881	明治14・7	廣貫堂越中組総代の辞令		営(廣)	664		1056
1881	明治14・8	売薬仕入借覚		生	318		515
1881	明治14・8	旅出売子人規則請合証		流(懸)	376		626
1881	明治14・10	売薬行商廃業の届出書式		行	137		189
1881	明治14・12	廣貫堂会議員辞令		営(廣)	665		1057
1882	明治15・3	精寿堂懸場書入証		流(懸)	377		627
1882	明治15・10	売薬印紙税規則布告		行	138		190
1882	明治15・12	売薬印紙貼用につき伺・回答		行	139		191
1882	明治15・12	売薬懸場飛驒国決算帳		営(会)	692		1106
1882	明治15～17 ～84	第百二十三国立銀行の薬種関連記録		流(商)	451		716
1882	明治15	中田町中心の売薬営業所三余堂創設		団	754		1241
1882	(明治15)	税金受負法の要領		行	140		192
1882	(明治15)	税金受負法案		行	141		193
1882	(明治15)	売薬行商税規則草案		行	142		194
1883	明治16・1	廣貫堂会社設立請願		営(廣)	666		1057

所収資料編年目録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1883	明治16・2	売薬税則につき建白	行	143	194
1883	明治16・4	売薬税則につき再建白	行	144	198
1883	明治16・6	売薬印紙貼用につき伺・回答	行	145	205
1883 ～86	明治16・6 ～19・6	売薬印紙売捌帳	行	146	207
1883	明治16・7	薬品通送につき県令宛各府県へ照会願	行	147	223
1883	明治16・8	売薬印紙税につき射水・高岡の売薬業者歎願	行	148	224
1883	明治16・9	薬剤送還につき伺	行	149	230
1884	明治17・2	売薬税検査規則布達	行	150	231
1884	明治17・4	売薬印紙税反対の陳情	行	151	232
1884	明治17・5	売薬営業鑑札等書換伺	流(商)	452	717
1884	明治17・7	売薬営業並請売行商手続布達	行	152	233
1884	明治17・7	売薬湯請売並行商手続改正	行	153	235
1884	明治17・9	売薬税検査手続布達	行	154	236
1884	明治17・12	売薬受売廃業届	流(商)	453	718
1884	明治17	薩摩組諸事記簿	団	755	1241
1885	明治18・2	売薬行商人の借用証	営(雇)	632	1009
1885	明治18・6	製薬免許手続制定	行	155	237
1885	明治18・11	業者大会にて大会社設立企画	営(会)	693	1108
1885	明治18	売薬受払帳	営(会)	694	1109
1886	明治19・2	薬種商営業規則	行	156	238
1886	明治19・3	阿片払下手続	行	157	239
1886	明治19・5	売薬改良会社設置の発起広告	営(会)	695	1113
1886	明治19・6	日本薬局方公布	行	158	240
1886	明治19・7	売薬印紙交換規則制定	行	159	240
1886	明治19・7	売薬印紙買入規則制定	行	160	240
1886	明治19・10	和歌山県売薬行商人申合規約	団	756	1251
1886	明治19	売薬改良会社定款	営(会)	696	1114
1887	明治20・2	売薬毀却証明願取扱手続制定	行	161	241
1887	明治20・3	富山売薬商業会社の設立	行	162	242
1887	明治20・4	還送売薬の検査	行	163	242
1887	明治20・12	売薬営業並請売行商取締規則制定	行	164	243
1887	明治20・12	県同業組合規約認可願	団	757	1254
1888	明治21・1	県下売薬営業組合規約	団	758	1255
1888	明治21・1	売薬行商人組合規約	団	759	1261
1888	明治21・2	売薬営業者仲間組合取締りの互選	団	760	1279
1889	明治22・1	薬舗試験規則制定	行	165	245
1889	明治22・1	薬種商業取締規則制定	行	166	245

年	次	標	題	分類項目	資 料 番 号	頁
1889	明治22・1	売薬印紙税規則心得制定		行	167	246
1889	明治22・3	薬品営業並薬品取扱規則公布		行	168	248
1889	明治22・8	売薬行商持参金約定証		流(商)	454	719
1890	明治23・2	薬種商及び製薬者取締規則制定		行	169	252
1890	明治23・6	売薬印紙交換規則取扱手続制定		行	170	253
1890	明治23~24 ~91	廣貫堂売薬事業		営(廣)	667	1061
1891	明治24・2	富山市薬種組合、薬種斤目の改正		流(商)	455	719
1891	明治24・4	売薬懸場譲受証		流(懸)	378	628
1891	明治24・8	職階別給与規定と組総代選出人員		営(廣)	668	1061
1891	明治24・12	売薬鑑札の交付		行	171	255
1892	明治25・5	売薬行商人請合証書		営(雇)	633	1010
1892	明治25・9	行商日記		流(商)	456	719
1893	明治26・1 ~12	売薬関係日誌抜書		流(商)	457	728
1893	明治26・7	共立富山薬学校設立計画		教	890	1475
1893	明治26・8	売薬懸場委託約定証		流(商)	458	743
1894	明治27・2	凄脩六神丸大取次契約書		流(商)	459	744
1894	明治27・6	売薬懸場帳面売渡手金証書		流(懸)	379	629
1894	明治27・7	売薬懸場帳面受負純益約定証書		流(商)	460	746
1894	明治27・8	行商人交替の得意先挨拶		流(商)	461	748
1894	明治27・11	売薬印紙交換心得制定		行	172	255
1894	明治27・12	県売薬業改良組合設立		団	761	1280
1895	明治28・1	厚生師天堂の業績		営(会)	697	1118
1895	明治28・1	売薬行商人の中国巡察		海	560	911
1895	明治28・4	売薬印紙税と戻税		行	173	256
1895	明治28・4	売薬検査額		生	319	516
1895	明治28・4	朝鮮売薬行商旅券章		海	561	911
1895	明治28・5	国税に関する願届出心得改正追加		行	174	257
1895	明治28・7 ~9	廣貫堂の台湾売薬		海	562	911
1895	明治28	職工取締規則		営(廣)	669	1062
1895	明治28	廣貫堂売薬事業		営(廣)	670	1064
1896	明治29・2	北信売薬人同盟組合発足		団	762	1283
1896	明治29・2	台湾売薬とハワイ売薬		海	563	912
1896	明治29・3	高岡市の売薬状況		営(会)	698	1119
1896	明治29・3 ~8	薩摩組組合員申合規約創設経過		団	763	1283
1896	明治29・6	売薬懸場売渡手付約定証書		流(懸)	380	630
1896	明治29・7	台湾行売薬		海	564	913

所収資料編年目録

年	次	標	題	分類項目	資 料 番 号	頁
1896	明治29・8	薩摩組組合員中合規約		団	764	1292
1896	明治29	富山電燈会社設立発起人		流(商)	462	748
1896	明治29	売薬業出身者の電燈会社役員		流(商)	463	749
1897	明治30・1	富山売薬同志会発会		団	765	1295
1897	明治30・2	売薬印紙貼用廃止の請願		行	175	257
1897	明治30・3	阿片法公布		行	176	259
1897	明治30・10	共立富山薬学校の市立移管		教	891	1476
1897 ～99	明治30～32	廣貫堂売薬事業		営(廣)	671	1065
1897 ～ 1929	明治30～昭和4	売薬行商と大正糯・レンゲの伝播		流(商)	464	749
1898 ～ 1917	明治31～大正6	売薬業出身者の銀行役員		流(商)	465	750
1899	明治32・2	売薬印紙税の廃止運動		行	177	260
1899	明治32・6	富山県売薬実収額調べ		流(商)	466	753
1900	明治33・2	売薬の利益と売薬印紙税		行	178	261
1900	明治33・5	富山市立富山薬業学校認可		教	892	1476
1901	明治34・1	売薬税法改正の請願		行	179	263
1901	明治34・1	富山売薬同業組合設立認可		団	766	1296
1901	明治34・6	富山市立富山薬業学校の状況		教	893	1476
1901	明治34・7	ハワイの売薬事情		海	565	914
1901	明治34	富山薬剂株式会社新株公募		営(会)	699	1119
1901	明治34	横山源之助の富山売薬論		流(商)	467	755
1901	明治34・7	富山薬剂株式会社新株申込み		営(会)	700	1120
1901 ～44	明治34～昭和19	薩摩組内受賞者		団	767	1296
1902	明治35・1	富山売薬信用組合設立発起人会		流(商)	468	759
1902	明治35・1	富山売薬株式会社創立総会		営(会)	701	1121
1902	明治35・1	売薬懸場等周旋業者		団	768	1300
1902	明治35・2	売薬印紙税廃止法案、委員会可決		行	180	264
1902	明治35・3	ハワイの売薬店		海	566	916
1902	明治35・8	富山売薬行商会発足		団	769	1301
1902	明治35・9	内外薬品株式会社の発足		営(会)	702	1123
1902	明治35・9	富山売薬協会発足		団	770	1301
1902	明治35・9	富山売薬協会総会議決		団	771	1301
1903	明治36・4	廣貫堂刷新会趣意書		営(廣)	672	1065
1903	明治36・8	富山薬業研究会発足		団	772	1302
1903	明治36・9	富山売薬青年会制定の薬学講習部規則		教	894	1477

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1903	明治36・10	富山売薬青年会の薬業講習開催	教	895	1478
1903	明治36・12	知事、薬事事項改善の指示	行	181	264
1903	明治36・12	廣賞堂職工数	営(廣)	673	1067
1904	明治37・1	懸場売薬帳売渡証	流(懸)	381	630
1904	明治37・4	県警部長の売薬行商人取締り訓示	行	182	265
1904	明治37・4	日露戦争と富山売薬	海	567	916
1904	明治37・4	韓国売薬視察	海	568	918
1904	明治37・7	売薬甲辰会発足	団	773	1302
1904	明治37・10	売薬青年会、売薬増税反対運動	行	183	265
1904	明治37	日露戦争時の売薬概況	行	184	266
1905	明治38・1	売薬業者の非常特別税賦課	行	185	266
1905	明治38・5	売薬税法公布	行	186	267
1905	明治38・5	売薬税法施行規則公布	行	187	269
1905	明治38・9	輸出売薬方数と価格	海	569	918
1906	明治39・2	富山市内売薬業者の市税負担額	行	188	271
1906	明治39・3	懸場所担保の保有証明願	営(廣)	674	1067
1906	明治39・6	薩摩組組合員申合規約	団	774	1303
1906	明治39・6	富山売薬倶楽部発足	団	775	1307
1906	明治39～昭和8	薩摩組組合員名簿	団	776	1309
1907	明治40・4	富山県立薬業学校規則制定	教	896	1478
1907	明治40・5	売薬懸場証明願	流(商)	469	759
1907	明治40・10	県輸出売薬同業組合発起	海	570	918
1907	明治40～41 ～08	国別輸出量と価格	海	571	919
1908	明治41・9	滑川町売薬業者、所得金額決定に対し 意見上申	行	189	272
1908	明治41・9	県売薬同業組合認可	団	777	1315
1908	明治41・10	県売薬同業組合各支部役員	団	778	1315
1908	明治41	富山売薬信用組合業務状況	流(商)	470	760
1908	明治41	帳主、行商人の利益配分関係	流(商)	471	763
1908	明治41	売薬業者の業態	流(商)	472	764
1908	明治41年度	売薬会社の状況	営(会)	703	1123
1909	明治42・2	売薬税法の改正請願	行	190	274
1909	明治42・4	カナダの売薬印紙適用規則	海	572	921
1909	明治42・7 ～8	中国の日本売薬	海	573	921
1909	明治42・8	富山県立薬学専門学校規程制定	教	897	1479
1909	明治42～昭和15	富山売薬の組別と最寄会	団	779	1316

所収資料編年目録

年	次	標	題	分類項目	資 番	料 号	頁
1910	明治43・2	県売薬同業組合、売薬規則改正の請願		団	780	1320	
1910	明治43・3	売薬税法改正		行	191	275	
1910	明治43・3	薬学専門学校と薬剤師		教	898	1481	
1910	明治43・6	富山薬剂株式会社協定書		営(会)	704	1126	
1910	明治43・8	水橋売薬倶楽部発足		団	781	1322	
1911	明治44・3	売薬税法改正		行	192	277	
1911	明治44・9	売薬懸場行商持参請負契約証		流(商)	473	771	
1911	明治44・10	売薬懸場売渡手付証		流(懸)	382	631	
1911	明治44・12	東南アジア向け輸出売薬、化粧品改良 注意書		海	574	923	
1907 ～12	明治40年代	輸出売薬従事者		海	575	925	
	明治後期	売薬資本と諸産業		流(商)	474	773	
1868 ～ 1912	明治期	効能書		流(商)	475	775	
1868 ～ 1926	明治～大正 期	売薬行商人の符牒		流(商)	476	775	
1868 ～ 1926	明治～大正 期	売薬配置の定宿と廻り順		流(商)	477	777	
1868 ～ 1926	明治～大正 期	売薬懸場巡回日数と定宿		流(商)	478	778	
1912	大正元・6	株式会社師天堂定款		営(会)	705	1134	
1912 ～40	大正元～昭 和15	特殊売薬申請書		生	320	517	
1913	大正2・1	富山売薬業に関する新聞投稿		流(商)	479	781	
1913	大正2・1	朝鮮総督府の売薬移入販売許可証		海	576	925	
1913	大正2・1	県立薬学専門学校の官立移管建議書		教	899	1482	
1913	大正2・3	県売薬同業組合、売薬税法改正の請願		団	782	1323	
1913	大正2・7	売薬業者の商業会議所議員選挙権意見 書		団	783	1325	
1913	大正2・9	売薬行商許可証		流(商)	480	782	
1913	大正2・10	朝鮮龍山向けの移出売薬明細		海	577	926	
1913	大正2・10	朝鮮総督府の売薬業者許可証		海	578	926	
1913	大正2・10	富山開催の第一回全国薬業大会決議事 項		団	784	1326	
1913	大正2・11	中新川郡売薬同業連合会発足		団	785	1327	
1914	大正3・3	売薬法案と関連して出願書増加		行	193	277	
1914	大正3・3	売薬法公布		行	194	278	
1914	大正3・4	朝鮮向け売薬移出承認書		海	579	927	

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1914	大正3・4	売薬懸場帳簿純益請負につき連帯約定証	営(雇)	634	1011
1914	大正3・9	売薬法施行細則	行	195	280
1914	大正3・9	郡市役所の売薬行商事項取扱い	行	196	282
1914	大正3・9	第一次世界大戦と薬品の大暴騰	生	321	523
1914	大正3・9	雇用契約証書	営(雇)	635	1013
1914	大正3・11	株式会社廣貫堂の創立	営(廣)	675	1068
1914	大正3	誇大広告と禁止事項	流(商)	481	784
1915	大正4・3	株式会社茶木谷廣貫堂の発足	営(会)	706	1137
1915	大正4・7	日貨排斥に関する意見書	海	580	928
1916	大正5・2	薬価高騰と薬品不足の救済を政府へ上申	行	197	283
1916	大正5・2	薬品直輸入計画	生	322	525
1916	大正5・3	県売薬同業組合財政	団	786	1328
1916	大正5・4	薬草栽培	生	323	527
1916	大正5・8	中国の売薬課税問題	海	581	929
1916	大正5・9	売薬行商違約につき功労金契約書	流(商)	482	788
1916	大正5	質権者の懸場帳引渡し請求訴訟例	流(商)	483	788
1916	大正5	高知県薬種売薬同業組合、行商人の組合加入要求	流(商)	484	790
1916	大正5・12	行商人の高知県薬種売薬同業組合加入除外願	流(商)	485	791
1917	大正6・3	売薬行商税廃止意見書	行	198	284
1917	大正6・4	売薬業者の富山商業会議所議員	団	787	1330
1917	大正6・7	薬種計量の統一	流(商)	486	794
1917	大正6・9	行商人の高知県薬種売薬同業組合加入除外決定	流(商)	487	794
1917	大正6・9	ハワイの日本売薬広告取締り	海	582	930
1917	大正6・9	県立薬学専門学校の自立移管に関する市、県議会の動向	教	900	1482
1917	大正6・9	県立薬学専門学校建設費寄付案の富山市会可決	教	901	1484
1917	大正6・12	富山商業会議所の物産陳列	流(商)	488	795
1917	大正6年度	輸出、移出高	海	583	930
1918	大正7・2	県売薬同業組合、売薬印紙税全廃陳情	行	199	285
1918	大正7・2	売薬帳簿仲買組合取扱料値上	流(懸)	383	632
1918	大正7・7	県薬草の産出状況	生	324	528
1918	大正7・7	株式会社保寿堂の発足	営(会)	707	1138
1918	大正7・8	製造薬届出表	生	325	533
1918	大正7・9	シベリア輸出物品取締り	海	584	931
1918	大正7・11	売薬行商人取締細則	団	788	1332

所収資料編年目録

年	次	標	題	分類項目	資 料 番 号	頁
1918	大正7・12	売薬行商	税額の調査検討	行	200	286
1918	大正7・12	輸出売薬業者		海	585	931
1919	大正8・1	海外輸出売薬振興	に関する協議会	海	586	932
1919	大正8・2	朝鮮売薬会社	設立発起	海	587	933
1919	大正8・3	堀川薬草園	の状況	生	326	534
1919	大正8・3	売薬包装	の褒賞と統括	管(雇)	686	1015
1919	大正8～昭和元年度	配薬株式会社	の生産額	管(会)	708	1139
1919	大正8・3	諸会社	資本金	管(会)	709	1139
1919	大正8・4	請負売薬懸場	増加売渡証書	管(雇)	687	1016
1919	大正8・7	中国における	日貨排斥と売薬業者救済陳情	海	588	933
1919	大正8・9	富山商業会議所	の店員及び職工奨励規定	管(雇)	688	1018
1919	大正8・12	第一回売薬行商人	表彰	管(雇)	689	1019
1919	大正8	売薬懸場	福島県決算帳	管(会)	710	1143
1920	大正9・1	両管薬草園	の設置請願	生	327	535
1920	大正9・9	出先県の売薬組合、本県行商人	の組合加入要求	流(商)	489	797
1920	大正9・10	アメリカ輸出売薬	への注意事項	海	589	934
1920	大正9・12	県立薬学専門学校	の官立移管	教	902	1485
	大正中期	廣貫堂	の組織と販売系統	管(廣)	676	1069
1921	大正10・1	売薬会社	の状況	管(会)	711	1146
1921	大正10・5	株式会社日本精薬院	設立	管(会)	712	1148
1921	大正10・5	県売薬同業組合	に対する県補助金交付	随	789	1333
1921	大正10・6	薬草調査会	委員・幹事の任命	行	201	288
1921	大正10・6	薬草調査会		生	328	535
1921	大正10・7	ウラジオストックと朝鮮	における売薬状況	海	590	935
1921	大正10・8	砺波般若野	の薬草	生	329	536
1921	大正10	売薬印紙	交換高	行	202	288
1922	大正11・3	県薬草栽培者	数	生	330	538
1922	大正11・4	県売薬有志者、売薬印紙税全廃	同盟結成	行	203	289
1922	大正11・7	薬品監視員	の任免	行	204	291
1922	大正11・11	売薬得意家	所有権売渡証書	流(懸)	384	632
1923	大正12・3	売薬税法	改正	行	205	291
1923	大正12・9	関東大震災	に対し売薬品徴用	流(商)	490	797
1923	大正12・12	合名会社寺田青陽堂	薬房支店設立	管(会)	713	1148
1923	大正12	薬種店	舗引揚げ補償の陳情	海	591	936

年	次	標	題	分類項目	資料番 号	頁
1924	大正13・2		関東大震災と四方売薬の被害	流(商)	491	798
1924	大正13・3		富山売薬行商会発足	団	790	1334
1924	大正13・4		薬草園敷地拡張計画	生	331	538
1924	大正13・4		売薬懸場行商引受に関する契約証書	営(雇)	640	1024
1924	大正13・6		薬友会発足	団	791	1335
1924	大正13		中国内戦と輸出売薬	海	592	940
1925	大正14・2		輸入課税贅沢品中より麝香等売薬原料撤廃運動	団	792	1338
1925	大正14・4		薬剤師法公布	行	206	293
1925	大正14・5		富山開催の第五回全国売薬業団体連合大会、売薬税廃止決議	団	793	1339
1925	大正14・6		内務省、医者への薬価に干渉	行	207	296
1925	大正14・6		大蔵省税制調査幹事会、売薬印紙税廃止決定	行	208	297
1925	大正14・7		全国売薬業団体連合会、売薬税廃止請願	行	209	298
1925	大正14・7		富山市会、売薬税全廃に対する意見書	行	210	299
1925	大正14・7		産業組合の懸場帳運用禁止	流(懸)	385	633
1925	大正14・7		売薬定価引下げの決議声明	流(商)	492	798
1925	大正14・10		売薬印紙税廃止に伴う戻税金額	行	211	299
1925	大正14・11		売薬印紙税の廃止に店舗業者反対	行	212	300
1925	大正14・11		売薬税、既貼印紙戻税の運動とその経過	行	213	300
1925	大正14・12		県売薬同業組合、定款一部改正	団	794	1339
	(年不詳)		朝鮮京城食料雑貨業者の売薬行商人韓旋依頼	海	593	943
	(年不詳)		売薬行商人表彰規定	営(雇)	641	1028
1926	昭和元・2		売薬税廃止につき医師団反対	行	214	301
1926	昭和元・2		売薬印紙税廃止後の富山売薬の動向	行	215	301
1926	昭和元・2		富山市立薬業学校設立請願	教	903	1485
1926	昭和元・2		市立薬業学校設立建議、富山市会採択	教	904	1486
1926	昭和元・3		営業税と営業収益税との新旧比較	行	216	303
1926	昭和元・3		売薬印紙税廃止と本舗業者の対策	行	217	305
1926	昭和元・3		売薬税法廃止	行	218	306
1926	昭和元・4		売薬税法廃止後の売薬品改良と定価維持	行	219	306
1926	昭和元・4		県売薬同業組合、売薬最寄会設置規程決定	団	795	1345
1926	昭和元・5		売薬印紙税廃止後、漢薬の許可願増加	行	220	308
1926	昭和元・5		薬剤師法施行細則	行	221	308
1926	昭和元・5		売薬定価一割引下げ決議	流(商)	493	799

所収資料編年目録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1926	昭和元・6	商工省への海外売薬品無償貸与方請願	海	594	943
1926	昭和元・9	売薬税制改革による売薬減産と税収減	行	222	309
1926	昭和元・10	売薬偽造団検挙と富山売薬の信用保持	行	223	310
1926	昭和元・11	丸印売薬株式会社設立	海	595	944
1926	昭和元・11	メキシコ売薬拡張案と現地事情	海	596	944
1926	昭和元・12	富山売薬信用組合総会議案	流(商)	494	799
1927	昭和2・1	売薬法人協会、県売薬同業組合経費の 帳主・行商人負担提唱	団	796	1348
1927	昭和2・3	売薬広告の増加	流(商)	495	810
1927	昭和2・4	富山市立富山薬業学校開校	教	905	1488
1927	昭和2・6	廣貫堂帳主会規程改正	営(廣)	677	1070
1927	昭和2・6	懸場及び帳主の所属	営(廣)	678	1071
1927	昭和2	県、売薬試験場建設補助金交付決定	行	224	311
1927	昭和2～6 ～31	年次別製造高	生	332	538
1928	昭和3・8	国際製薬株式会社設立	海	597	954
1928	昭和3・9	奉天売薬組合へ営業規則改正請願	海	598	963
1928	昭和3・10	売薬業者の鉄道運賃建議	団	797	1349
1928	昭和3・10	関東片より売薬営業規則改正につき回 答	海	599	963
1928	昭和3・11	売薬懸場充實契約証書	流(懸)	386	634
1928	昭和3・11	大阪・富山の業者、関税法につき陳情	海	600	964
1928	昭和3・12	売薬試験場経営実施計画	行	225	312
1929	昭和4・2	精神薬問題、裁判所へ提訴	流(商)	496	811
1929	昭和4・2	全国配置売薬団体連合会提出の規約	団	798	1351
1929	昭和4・3	国際製薬株式会社メキシコ支店設置	海	601	965
1929	昭和4・5	精神薬問題、示談解決	流(商)	497	811
1929	昭和4・10	県売薬批判会	行	226	313
1929	昭和4・10	売薬展覧会開催	流(商)	498	812
1929	昭和4・10	薬業同志会発足	団	799	1352
1929	昭和4・11	県売薬同業組合最寄会設置規程・準則	団	800	1353
1929	昭和4・12	農民売薬会社発足	団	801	1357
1930	昭和5・1	日本医師会、売薬印紙税復活運動	行	227	318
1930	昭和5・1	富山市売薬行商人の新税反対運動	行	228	318
1930	昭和5・1	日本薬業組合、売薬印紙税の復活反対 運動	行	229	319
1930	昭和5・2	県売薬法人協会、売薬行商人使役税案 に反対	行	230	319
1930	昭和5・3	内務省、売薬行商人使役税に反対	行	231	320
1930	昭和5・3	県売薬同業組合の売薬印紙税復活反対 陳情	行	232	320

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1930	昭和5・4	県薬剤師会、売薬印紙税復活の反対請願運動開始	行	233	321
1930	昭和5・5	薬草栽培奨励	生	333	539
1930	昭和5・6	県売薬原料の輸入と原料産地	生	334	540
1930	昭和5・7	富山商工会議所、本県売薬に対する希望意見調査	流(商)	499	812
1930	昭和5・10	サントニン購買組合発足	団	802	1357
1930	昭和5・10	売薬原料購買利用組合設立認可	団	803	1358
1930	昭和5・11	売薬原料確保のため内地品採用奨励	生	335	541
1930	昭和5・11	売薬改良研究会	団	804	1358
1930	昭和5	富山売薬の映画宣伝	流(商)	500	815
1931	昭和6・1	法的財産としての懸帳帳検討	流(懸)	387	634
1931	昭和6・1	京都府中筋村役場の配置売薬品返還中入れ	流(商)	501	816
1931	昭和6・1	県売薬改良調査会の目的、事業、各部門担当者	団	805	1359
1931	昭和6・1	富山薬学専門学校の大学昇格運動	教	906	1488
1931	昭和6・5	売薬展覧会開催	流(商)	502	816
1931	昭和6・7	売薬革新同盟会発足、売薬改良促進の陳情	団	806	1363
1931	昭和6・7	薬業同志会、大学昇格運動の決議	教	907	1489
1931	昭和6・8	売薬試験場の移管	団	807	1366
1931	昭和6・10	県売薬改良調査会、売薬法規の改正請願	行	234	322
1931	昭和6・12	糖衣機の導入	生	336	544
1931	昭和6年度	滑川町売薬業の状況	営(会)	714	1148
1932	昭和7・1	売薬部外品の課税	行	235	323
1932	昭和7・1	薬品計量の統一	流(商)	503	816
1932	昭和7・1	行商人必携手帳	営(雇)	642	1029
1932	昭和7・4	県売薬試験場規程	行	236	324
1932	昭和7・8	売薬行商鑑札に府県名記入の規定	行	237	325
1932	昭和7・8	県売薬最寄会連合会発足	団	808	1367
1932	昭和7・11	薬種商組合内の不正事件	団	809	1369
1932	昭和7・12	富山売薬信用組合総会議案	流(商)	504	817
1932	昭和7・12	鑑札発行と受売関係会社	団	810	1370
1933	昭和8・1	売薬鑑札、県・国名記入の規定	行	238	328
1933	昭和8・1	全国配置売薬業団体連合会、臨時総会議案	団	811	1370
1933	昭和8・3	県社会課、無医村など三十一カ村の売薬配置決定	流(商)	505	827
1933	昭和8・4	各県救療事業に本県売薬指定	流(商)	506	827

所収資料編年目録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1933	昭和8・5	關西医師大会、売薬税復活の決議	行	239	329
1933	昭和8・5	県売薬団体協議会、関西医師大会決議の不当を警告	行	240	329
1933	昭和8・5	県売薬同業組合淀川支部、売薬印紙税復活反対の決議	行	241	330
1933	昭和8・5	売薬印紙税復活反対のため、各支部より対策委員選定	行	242	331
1933	昭和8・5	売薬印紙税復活反対の県売薬業者大会開催	行	243	332
1933	昭和8・5	満蒙輸出組合の設立計画	海	602	966
1933	昭和8・6	県売薬同業組合、関西医師会の売薬印紙税復活決議反対	行	244	332
1933	昭和8・9	満州に製薬会社創立準備	海	603	967
1933	昭和8・11	県、売薬配置税の新設計画	行	245	334
1933	昭和8	林間薬草栽培と保護試験	生	337	544
1933	昭和8	林間薬草の状況	生	338	550
1933	昭和8	哀本願寺の売薬販売	流(商)	507	827
1934	昭和9・1	県売薬同業組合、大和売薬同業組合決議の通知	行	246	335
1934	昭和9・2	県売薬同業組合、最寄会会則追加条項通知	団	812	1371
1934	昭和9・5	売薬製品原料の検査制度答申	行	247	336
1934	昭和9	県薬業連合会、誇大広告の例示	流(商)	508	828
1934	昭和9・6	県売薬改良調査会、日滿博の県売薬試験場公開等具体策検討	流(商)	509	832
1934	昭和9・6	茨城県売薬最寄会会則	団	813	1371
1934	昭和9・7	質権証明請求書	流(懸)	388	635
1934	昭和9・7	金銭貸借契約証書付帯約定書	流(懸)	389	635
1934	昭和9・7	当座貯金預け約定書	流(懸)	390	636
1934	昭和9・7	金銭貸借契約公正証書	流(懸)	391	637
1934	昭和9・8	売薬監視員設置	団	814	1384
1934	昭和9・10	第六回配売大会、国民健康保険制度反対の決議	団	815	1384
1934	昭和9・11	全国売薬業団体連合会臨時大会、国民健康保険制度案反対の決議	団	816	1384
1934	昭和9・12	全国配置売薬最寄会中央会会則	団	817	1385
1934	昭和9	漢薬輸入高	生	339	556
1934	昭和9	海外売薬の届出	海	604	967
1935	昭和10・1	売薬行商鑑札査閲料の改正	行	248	337
1935	昭和10・3	富山薬種商組合、薬業商組合と改称	団	818	1387
1935	昭和10・4	満蒙売薬の進出企画	海	605	968

年	次	標	題	分類項目	資 料 番 号	頁
1935	昭和10・6	売薬懸場の売買手付金契約書		流(懸)	392	641
1935	昭和10・7	売薬懸場権利移転登記請求書		流(懸)	393	642
1935	昭和10・8	売薬公納金廃止、売薬配置税創設案		行	249	337
1935	昭和10・8	寒江村薬盛会発足		団	819	1388
1935	昭和10・9	売薬公納金制度反対陳情		行	250	338
1935	昭和10・10	奉天の廣貫堂製薬工場建設趣意書		海	606	969
1935	昭和10・10	第七回配売大会、公営売薬と全購連売薬策の反対決議		団	820	1388
1935	昭和10・10	東水橋実業学校に薬業部設置		教	908	1490
1936	昭和11・3	売薬行商人人頭税の徴収決定		行	251	340
1936	昭和11・3	四方小学校に薬学科設置検討		教	909	1490
1936	昭和11・4	日満産業博覧会の売薬振興館		流(商)	510	833
1936	昭和11・5	蔵相、売薬印紙税の復活否定		行	252	340
1936	昭和11・5	第八回配売大会、売薬印紙税復活反対決議		団	821	1388
1936	昭和11・5	全国売薬業大会の県売薬同業組合提案		団	822	1389
1936	昭和11・5	県売薬最寄会連合会の状況		団	823	1390
1936	昭和11・7	全購連と官公営売薬に対する時局対策委員会設置		団	824	1401
1936	昭和11・11	県売薬同業組合、任意検査制等決議		団	825	1402
1936	昭和11・11	奉天の廣貫堂役員		海	607	970
1936	昭和11・12	奉天の廣貫堂敷地買収計画		海	608	970
1936	昭和11	満州国向け売薬方名と包装		海	609	971
1937	昭和12・1	売薬時局対策同盟会発足		団	826	1403
1937	昭和12・8	売薬公納金廃止		行	253	341
1937	昭和12・12	全購連売薬の台湾進出と総督府取締り		海	610	978
1937	昭和12	県下自生の重要薬草木		生	340	560
1938	昭和13・3	国民健康保険法公布		行	254	341
1938	昭和13・3	売薬業者の中国進出と団体統制		海	611	979
1938	昭和13・3	富山県全北海道売薬同業会規約		団	827	1404
1938	昭和13・3	衆議員建議委員会、富山薬学専門学校の大学昇格を検討		教	910	1490
1938	昭和13・4	県売薬振興会会則		団	828	1406
1938	昭和13・5	東亜薬業公司の中国進出		海	612	979
1938	昭和13・5	越中薬業株式会社の富山売薬株式会社合併		営(会)	715	1150
1938	昭和13・7	売薬海外進出座談会		海	613	980
1938	昭和13・8	売薬の進物廃止対策協議		流(商)	511	840
1938	昭和13・9	丸衣に金箔使用廃止決定		生	341	576
1938	昭和13・11	売薬その他定価明記品の価格表示		行	255	342

所収資料編年目録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1938	昭和13・11	富山薬劑会社懸場帳の名義変更請求	営(会)	716	1150
1938	昭和13・12	売薬印紙税復活反対と臨時課税協力の検討	行	256	343
1938	昭和13	中国の売薬状況	海	614	981
1939	昭和14・1	県売薬工業組合事業案	団	829	1407
1939	昭和14・2	売薬輸入統制につき満州同政府へ陳情	海	615	987
1939	昭和14・2	富山市会、市立薬業学校の昇格建議書を可決	教	911	1491
1939	昭和14・3	県売薬法人協会、工業組合結成試案	団	830	1408
1939	昭和14・5	煎薬の布袋原料木綿配給の特免要請	生	342	576
1939	昭和14・7	県売薬工業組合結成	団	831	1409
1939	昭和14・10	売薬原料の配給提案	生	343	577
1939	昭和14・10	原料減配断行	生	344	577
1939	昭和14・10	円ブロック向け輸出制限につき陳情	海	616	988
1939	昭和14・10	第十九回全売大会の富山県提案	団	832	1409
1939	昭和14・11	県売薬工業組合設立認可	団	833	1410
1940	昭和15・1	満州売薬最寄会の輸出制限撤廃運動	海	617	989
1940	昭和15・1	県薬業組合連合会結成	団	834	1410
1940	昭和15・2	売薬原料の国家管理陳情 ～3	生	345	578
1940	昭和15・2	日本配置売薬工業組合連合会役員選挙	団	835	1410
1940	昭和15・2	売薬原料配給問題	生	346	579
1940	昭和15・3	満州医薬品輸入統制組合発足	海	618	989
1940	昭和15・3	県売薬同業組合配給対策委員会の請願書	団	836	1411
1940	昭和15・4	薬品切符制実施	行	257	343
1940	昭和15・4	県薬品卸商業組合発足	団	837	1412
1940	昭和15・7	売薬の停止価格と丸停表示の陳情	行	258	344
1940	昭和15・7	薩摩組の台湾行商表彰	海	619	989
1940	昭和15・7	税関出張所の富山駅設置陳情書	海	620	990
1940	昭和15・8	県売薬界、物価停止令協力申し合せ	行	259	345
1940	昭和15・8	生産・配給・懸場の統制	行	260	346
1940	昭和15・10	配置売薬懸場整理組合規定	団	838	1412
1940	昭和15・11	売薬配置箱の規格と価格	行	261	346
1940	昭和15・12	学童用サントニン錠・ピサチン錠の販売価格	行	262	347
1940	昭和15・12	富山県売薬統制株式会社の設立発起人	営(会)	717	1151
1940	昭和15・12	県売薬同業組合、一県一社、一戸一袋の承認	団	839	1414
1941	昭和16・1	空地利用の薬草栽培	生	347	580

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1941	昭和16・1	富山県売薬統制株式会社発起人会	営(会)	718	1152
1941	昭和16・2	県薬品統制株式会社発足	団	840	1415
1941	昭和16・4	県配置売薬商業組合発足	団	841	1416
1941	昭和16・5	医薬品及び衛生材料生産配給統制規則による指定者	行	263	349
1941	昭和16・5	売薬統制案を官民合同委員会で検討	団	842	1418
1941	昭和16・6	医薬品及び衛生材料生産配給統制規則による譲渡先指定者	行	264	349
1941	昭和16・7	医薬品及び衛生材料生産配給統制規則による生薬仲買人の指定者	行	265	349
1941	昭和16・7	国民製薬株式会社発起人会	営(会)	719	1153
1941	昭和16・7	師天堂等十三社の合同中合せ	営(会)	720	1153
1941	昭和16・8	売薬会社の統合企画	営(会)	721	1154
1941	昭和16・9	売薬協定販売価格	行	266	350
1941	昭和16・9	北京廣貫堂の設立企画	海	621	991
1941	昭和16・9	富山薬劑株式会社の統合	営(会)	722	1155
1941	昭和16・9	県下売薬会社の統合進行状況	営(会)	723	1155
1941	昭和16・9	興亜製薬株式会社発起人会	営(会)	724	1156
1941	昭和16・9	第一売薬株式会社創立総会	営(会)	725	1157
1941	昭和16・10	売薬得意家所有権売渡証書	流(懸)	394	643
1941	昭和16・10	大同製薬株式会社発足	営(会)	726	1157
1941	昭和16・10	富山合同製薬株式会社発足	営(会)	727	1158
1941	昭和16・10	興亜製薬株式会社発足	営(会)	728	1158
1941	昭和16・10	報国製薬株式会社発足	営(会)	729	1159
1941	昭和16・10	県店頭売薬統制組合結成	団	843	1418
1941	昭和16・11	価格統制による医療品・理化学器類の販売価格	行	267	351
1941	昭和16・11	富山県製薬株式会社発足	営(会)	730	1160
1941	昭和16・11	第一薬品化成株式会社発足	営(会)	731	1161
1941	昭和16・11	売薬会社、十三社に統合	営(会)	732	1161
1941	昭和16・12	富山統制売薬株式会社の創設決定	営(会)	733	1162
1941	昭和16	薬業と富山県薬壇工業会社	生	348	581
1942	昭和17・1	医薬品の価格統制	行	268	354
1942	昭和17・1	工業薬品の価格統制	行	269	354
1942	昭和17・1	県売薬同業組合、一県一社制再整備提唱	団	844	1419
1942	昭和17・2	厚生省、売薬営業整備要綱の通達	行	270	355
1942	昭和17・3	方名、銘柄、小売最高販売価格の統制	行	271	359
1942	昭和17・4	大東亜薬品交易統制株式会社創立	海	622	991
1942	昭和17・7	配置売薬共同販売の特殊性	営(会)	734	1162

所収資料編年目録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1942	昭和17・7	売薬行商人の配置売薬商業組合移管	団	845	1420
1942	昭和17・8	日泰薬品興業株式会社創立	海	623	992
1942	昭和17・8	統合十四社懇談会	営(会)	735	1163
1942	昭和17・9	売薬生産部門整備項目決定	生	349	583
1942	昭和17・9	日本配置売薬統制協議会、配置売薬整備決定	団	846	1420
1942	昭和17・10	売薬統制会社の一県一社案	営(会)	736	1163
1942	昭和17・11	薬事制度特別委員会、薬事制度改善方策の答申	行	272	375
1942	昭和17・12	県売薬工業組合、取扱売薬決定通知	行	273	378
1942	昭和17・12	県売薬工業組合の許可品目通知	団	847	1421
1942	昭和17～20 ～45	東南アジア進出回顧談	海	624	994
1943	昭和18・2	県売薬同業組合解散	団	848	1422
1943	昭和18・3	医薬品に新税賦課	行	274	378
1943	昭和18・3	薬事法公布	行	275	378
1943	昭和18・5	薬業振興委員会、十部門の小委員会設置	団	849	1423
1943	昭和18・7	私立池田薬業青年学校廃止	教	912	1491
1943	昭和18・8	中国地方の県売薬担当地区決定	流(商)	512	842
1943	昭和18・8	四国地方の県売薬担当地区決定	流(商)	513	842
1943	昭和18・10	東海・関東地方の県売薬担当地区決定	流(商)	514	843
1943	昭和18・10	廣貫堂の企業合併	営(廣)	679	1072
1943	昭和18・10	第一売薬株式会社の新興日本製薬株式会社合併	営(会)	737	1163
1943	昭和18・11	日本売薬配給統制株式会社発足	営(会)	738	1164
1943	昭和18・12	医薬品配給の戦時統制	営(会)	739	1165
1943	昭和18	家庭薬製造業者の統合状況	営(会)	740	1166
1944	昭和19・1	県配置売薬商業組合、一戸一袋の懸場整理要項	流(懸)	395	644
1944	昭和19・1	日本試薬統制株式会社発足	営(会)	741	1167
1944	昭和19・4	県売薬試験場の廃止、薬業指導所と改称	行	276	387
1944	昭和19・4	県薬業指導所規程	行	277	388
1944	昭和19	北海道の富山県ほか五都府県売薬担当地区決定	流(商)	515	844
1944	昭和19・5	第一売薬株式会社の第一薬品工業株式会社合併	営(会)	742	1167
1944	昭和19・5	富山県薬品協力部会発足	団	850	1423
1944	昭和19・5	配置担当地域案内	流(商)	516	844
1944	昭和19・5	配置担当地域決定証	流(商)	517	845

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1944	昭和19・8	家庭薬処方整理実施要綱	生	350	583
1944	昭和19・10	廣貫堂の企業合併	営(廣)	680	1073
1944	昭和19・12	工業薬品、医薬品の最高販売価格統制	行	273	389
1944	昭和19	一戸一袋制協力願	流(商)	518	845
1945	昭和20・3	富山市立高山薬業学校の名称変更	教	913	1491
1945	昭和20・6	茯苓収集の通達	行	279	399
1945	昭和20・7	薬草増産措置	生	351	586
1945	昭和20・10	終戦直後の売薬対策懇談会	生	352	588
1945	昭和20・10	終戦直後の一戸一袋制	流(商)	519	846
1945	昭和20・10	GIIQに対する共栄製薬株式会社の請書	営(会)	743	1167
1946	昭和21・7	県売薬行商復職期成同盟会設立	流(商)	520	847
1946	昭和21・7	家庭薬配置統制組合員への案内	流(商)	521	849
1946	昭和21・9	終戦後の行商自由化要求	流(商)	522	850
1946	昭和21・10	株式会社廣貫堂振主会規則	営(廣)	681	1073
1946	昭和21	薬業と朝日印刷紙器株式会社	生	353	589
1947	昭和22・1	一戸一袋制廃止と県家庭薬商業協同組合結成	団	851	1424
1947	昭和22・2	県家庭薬配置商業協同組合設立発起	団	852	1425
1947	昭和22・2	県家庭薬配置商業協同組合定款	団	853	1428
1947	昭和22・3	売薬原料不足と薬草採取	生	354	595
1947	昭和22・4	県配置家庭薬北海道部会会則	団	854	1431
1947	昭和22・5	薬業関係施行細則廃止	行	280	401
1947	昭和22・6	富山薬業会発足	団	855	1432
1947	昭和22・7	富山薬業青年倶楽部発足	団	856	1433
1947	昭和22・7	富山市立高山化学工業学校の県移管議案提出	教	914	1491
1947	昭和22・9	県売薬行商人同志会連合会発足	団	857	1433
1947	昭和22・11	薬業指導所廃止	行	281	402
1947	昭和22	責任配置担当地域決定書	流(商)	523	851
1947	昭和22・12	売薬販売業者の登録	流(商)	524	851
1948	昭和23・2	県家庭薬配置商業協同組合、配置販売決定通知	団	858	1433
1948	昭和23・3	県、医薬品等配給要綱制定	行	282	402
1948	昭和23・7	薬事法公布	行	283	405
1948	昭和23・7	医薬品信用保証組合設立陳情	流(商)	525	853
1948	昭和23・7	インフレと行商人の売薬	営(雇)	643	1030
1948	昭和23・8	県薬業会、定款変更と協同組合設置協議の臨時總會	団	859	1434
1948	昭和23・10	県薬品商工業協同組合発足	団	860	1436

所収資料編年日録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1948	昭和23・10	日本製薬団体連合会の設立目的、事業、団体名	団	861	1437
1948	昭和23・11	新販売価格の協議	流(商)	526	853
1948	昭和23	東砺波地区、薬業振興会組織	団	862	1439
1949	昭和24・5	富山薬学専門学校、国立学校設置法により富山大学に包括	教	915	1492
1949	昭和24・8	医薬品製造業者名簿	管(会)	744	1168
1949	昭和24・9	G H Q、米国薬事使節団の勸告書発表	行	284	407
1949	昭和24	薬業と武内プレス工業株式会社	生	355	596
1950	昭和25・1	県薬政会規約発表	団	863	1440
1950	昭和25・2	懸場帳担保の融資額	流(懸)	396	647
1950	昭和25・2	県家庭薬協同組合連合会の出資及び持分	団	864	1442
1950	昭和25・4	県家庭薬協同組合連合会発足	団	865	1442
1950	昭和25・10	県内初の薬事法違反	行	285	411
1950	昭和25・10	県薬業振興に関する請願書	行	286	412
1950	昭和25・11	販売価格厳守と進物廃止決議	流(商)	527	854
1950	昭和25・12	県医薬品販売業組合発足	団	866	1442
1950	昭和25・12	県薬品組合会則案	団	867	1443
1950	昭和25	懸場帳担保の金融状況	流(懸)	397	647
1950	昭和25	医薬品等の地元販売業者	流(商)	528	854
1951	昭和26・2	県薬品組合発足	団	868	1445
1951	昭和26・3	未成年者配置員に交付の身分証明書に関する照会・回答	管(雇)	644	1031
1951	昭和26・4	県家庭薬配置監視員規程	行	287	413
1951	昭和26・5	県家庭薬協同組合連合会の理事・監事選出表及び組合出資口数	団	869	1446
1951	昭和26・7	県薬政会、県総合開発審議会に請願	行	288	414
1952	昭和27・3	医薬品配給規則廃止	行	289	417
1952	昭和27・3	県薬政会呉西支部、中学校に薬業課程設置陳情	教	916	1493
1952	昭和27・3	北海道配置家庭薬協議会創立趣意書	団	870	1447
1952	昭和27・4	県薬業会と県家庭薬協同組合連合会との統合協議	団	871	1448
1952	昭和27・5	県薬業連合会発足と定款	団	872	1449
1952	昭和27・7	県薬事研究所設置条例	行	290	417
1952	昭和27・7	県薬政会、政治団体としての態度存続決定	団	873	1455
1952	昭和27・8	第一次県総合開発計画の薬業対策	行	291	418
1952	昭和27・8	配置員の配置販売品目一覧表携行決定	流(商)	529	856
1952	昭和27・8	海老江薬業会発足	団	874	1456

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1952	昭和27・12	合成医薬品・生薬原料の県内需給状況	生	356	602
1952	昭和27・12	県下中学校における薬業教育	教	917	1494
1952	昭和27年度	県薬業界の原料生薬消費量	生	357	604
1952	昭和27～30 ～55	北海道部会による適正価格販売と割引 禁止	流(商)	530	856
1953	昭和28・1	県家庭薬近代化促進対策要綱の発表	行	292	435
1953	昭和28・1	富山県薬業教育振興会会則(抄)	教	918	1495
1953	昭和28・3	滑川高校薬業課程に関する世論調査表	教	919	1496
1953	昭和28・4	県総合開発計画の薬業対策費	行	293	436
1953	昭和28・5	県、家庭薬配置連絡指導員設置要綱制 定	行	294	438
1953	昭和28・7	常東薬業連合会結成	団	875	1456
1953	昭和28・8	太陽紙器工業株式会社、配置箱開発	生	358	607
1953	昭和28・10	富山県立滑川高校薬業科生徒の行商体 験記録	流(商)	531	859
1953	昭和28・11	全購連と家庭薬配置	流(商)	532	860
1953	昭和28年度	製薬業者への融資状況	流(懸)	398	650
1954	昭和29・6	小杉町薬業会発足	団	876	1456
1954	昭和29・10	県製薬企業金融審議会結成	流(懸)	399	652
1955	昭和30・1	全購連の家庭薬生産、販売状況	流(商)	533	862
1955	昭和30・1	北海道部会、紙風船等に自己マーク印 の使用禁止	流(商)	534	863
1955	昭和30・2	ペニシリン剤配置販売に関する陳情書	生	359	607
1955	昭和30・4	懸賞付医薬品特売中止の厚生省通知	流(商)	535	863
1955	昭和30・6	県家庭薬協会宣伝カー、関東路初巡回	流(商)	536	864
1955	昭和30・9	配置四県の陳情	流(商)	537	864
1955	昭和30・9	農協の家庭薬配置に対する厚生省回答	流(商)	538	867
1956	昭和31・2	配置販売従事者の身分証票に関する照 会・回答	営(雇)	645	1031
1956	昭和31・4	配置家庭薬の標準最終価格決定	流(商)	539	870
1956	昭和31・4	家庭薬配置の登録済組合名	団	877	1456
1956	昭和31・9	県薬業連合会、農協家庭薬配置に関す る意見	流(商)	540	870
1956	昭和31年度	県薬業連合会取扱融資状況	流(懸)	400	653
1957	昭和32・5	富山市薬業貿易振興会規約	海	625	998
1957	昭和32・5	県呉西薬業倶楽部、呉西地区高等学校 に薬業課程設置の請願書	教	920	1499
1957	昭和32・8	給与委員会の設置	営(雇)	646	1032
1957	昭和32・10	広告宣伝に厳重取締り	流(商)	541	871
1957	昭和32・12	輸出医薬品包装意匠図案展示会	海	626	1000
1957	昭和32年度	県薬務課、薬務行政要覧発表	行	295	440

所収資料編年目録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1957 ~60	昭和32~35 年度	第一次県総合開発計画修正四カ年計画 の家庭薬業計画	行	296	445
1958	昭和33・1	県薬事審議会規程制定	行	297	456
1958	昭和33・3	県薬事審議会発足	行	298	458
1958	昭和33・4	共栄製薬帳主会「北友会」	流(懸)	401	653
1958	昭和33・6	県薬業連合会、初の評議会にて薬事法 改正要望事項検討	団	878	1458
1958	昭和33・7	和合町四方地区の家庭薬協同組合成立 事情	団	879	1459
1958	昭和33・9	県売薬懸場取引業組合発足	流(懸)	402	656
1958	昭和33・10	薬志同好会の業者アンケート	流(商)	542	873
1958	昭和33・11	家庭薬配置員就業規則制定	行	299	459
1958	昭和33・12	国民健康保険法改正	行	300	466
1958	昭和33	富山県家庭薬配置員傷害共済補償規約	管(雇)	647	1032
1959	昭和34・1	医薬品製造業に対する法適用存続要望	流(懸)	403	657
1959	昭和34・3	県薬事審議会、初の専門委員会開催	行	301	467
1959	昭和34・3	最低賃金に関する協定書	管(雇)	648	1035
1959	昭和34・5	県薬業連合会、薬業信用組合設立促進 の請願	団	880	1460
1959	昭和34・6	女子包装工の最低賃金協定	管(雇)	649	1036
1959	昭和34・7	第一薬品配置家庭薬協同組合発足	団	881	1462
1959	昭和34・8	医薬品配置販売業配置員指導員規程	団	882	1463
1959	昭和34・10	伊勢湾台風被災帳主接護の請願書	流(商)	543	875
1959	昭和34・10	薬業課程生徒の実態	教	921	1500
1959	昭和34・11	伊勢湾台風被災帳主の特別融資措置陳 情	流(懸)	404	658
1959	昭和34・12	県薬業教育振興会、中学校に薬業課程 設置方文部省へ陳情	教	922	1505
1960	昭和35・2	県薬業振興資金貸付金取扱要綱	流(懸)	405	659
1960	昭和35・8	薬事法公布	行	302	467
1960	昭和35・8	最低賃金実施の通知	管(雇)	650	1036
1960	昭和35・9	業界新聞の消費者アンケート	流(商)	544	876
1960	昭和35・10	北海道地区の配置問題	流(商)	545	879
1961	昭和36・1	第二次県勢総合計画の薬業対策	行	303	469
1961	昭和36・3	県薬事審議会条例制定	行	304	472
1961	昭和36・10	売薬懸場取引業の県条例制定請願	流(懸)	406	662
1961	昭和36・10	懸場財産保護育成の県条例制定のため 事例提出	流(懸)	407	664
1961	昭和36・10	全国配置家庭薬協議会会則制定	団	883	1464
1961	昭和36・11	製薬施設改善経費	行	305	474

年	次	標 題	分類項目	資料番号	頁
1961	昭和36・11	製薬施設改善費等調査	生	360	608
1961	昭和36・11	県薬業連合会、家庭薬新表示記載の資金融資陳情	流(懸)	408	666
1961	昭和36・12	県、設備改善資金一千万円預託	流(懸)	409	668
1961	昭和36	配置員の薬事必携	教	923	1506
1962	昭和37・5	文部省、中学校学習指導要領の一部改正	教	924	1512
1962	昭和37・6	香港セールス日記	海	627	1001
1962	昭和37・9	医薬品等製造業の許可更新	生	361	610
1962	昭和37・10	最低賃金改訂の検討	営(雇)	651	1037
1962	昭和37・12	医薬品配置商業組合の結成決議	団	884	1466
1962	昭和37年度	薬業振興資金融資	流(懸)	410	668
1963	昭和38・1	医薬品製造業者名簿	営(会)	745	1172
1963	昭和38・2	二重価格の公取委見解	流(商)	546	879
1963	昭和38・3	最低賃金改正公示	営(雇)	652	1038
1963	昭和38・5	県配置家庭薬商業組合発足	団	885	1466
1963	昭和38・5	県配置家庭薬商業組合定款	団	886	1468
1963	昭和38・6	県医薬品小売商業組合発足	団	887	1471
1963	昭和38・7	通産省、配置家庭薬製造業の中小企業設備近代化資金対象業種指定	流(懸)	411	669
1963	昭和38・10	県立薬業講習所規則制定	行	306	475
1963	昭和38・10	県薬事審議会条例改正	行	307	477
1963	昭和38・11	県薬業界初の藍綬褒章受賞	営(雇)	653	1039
1963	昭和38	薬用植物栽培と生産採取状況	生	362	612
1963	昭和38	生薬使用状況	生	363	614
1963	昭和38年度	薬業振興資金融資状況	流(懸)	412	670
1964	昭和39・1	県薬務課、違反広告内容列示	流(商)	547	880
1964	昭和39・4	県薬業振興資金貸付要綱	流(懸)	413	671
1964	昭和39・6	薬業振興資金融資対象枠拡大	流(懸)	414	674
1964	昭和39・6	農協の家庭薬配置状況	流(商)	548	882
1964	昭和39・7	新潟震災罹災配置販売業者に対する救済	行	308	477
1964	昭和39・8	全国配置家庭薬協議会と農協の競合	流(商)	549	885
1964	昭和39・8	医薬品等適正広告の厚生省薬務局長通知	流(商)	550	886
1964	昭和39・10	最低賃金の改訂	営(雇)	654	1039
1964	昭和39	県立薬業講習所概要	行	309	478
1964	昭和39	富山売薬、北海道でテレビ宣伝	流(商)	551	891
1964	昭和39年度	県薬事研究所業務執行状況	行	310	481
1964	昭和39年度	中小企業設備近代化資金貸付状況	流(懸)	415	675

所収資料編年月録

年	次	標 題	分類項目	資 料 番 号	頁
1965	昭和40・1 ～3	アンプル入り感冒薬の事故例	流(商)	552	891
1965	昭和40・3	アンプル入り感冒薬自粛の損害補償要求	流(商)	553	895
1965	昭和40・6	厚生省、配置かぜ薬効能基準の各都道府県通知	流(商)	554	896
1965	昭和40・11	配置薬輸送問題	流(商)	555	898
1965	昭和40・11	最低賃金改正公示	営(雇)	655	1040
1965	昭和40・12	富山北部高校薬業科充実と上市・滑川高校薬業科の存続動向	教	925	1513
1965	昭和40	売薬の宣伝広告	流(商)	556	899
1967	昭和42	家庭薬配置従業者の体験記	流(商)	557	900
1968	昭和43	家庭薬配置業の経営動向	流(商)	558	905
1971	昭和46	売薬行商雇用契約書様式	流(商)	559	906
1973	昭和48	北海道配管家庭薬協議会、不廻り得意整理の取扱い	団	888	1473
1974	昭和49・9	医薬品製造・品質管理の基準	行	311	482
1975	昭和50・4	医薬品製造・品質管理の基準実施細則	行	312	485
1979	昭和54年度	薬用植物栽培状況	生	364	615
1979	昭和54	生薬消費状況	生	365	615
1982	昭和57・1	医薬品製造業者名簿	営(会)	746	1197
	昭和期	売薬行商人の配置販売先における受賞	営(雇)	656	1041